

2015年4月27日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の治安情報第21号

### 南部地区（ゾナ・スール）で路上強盗が多発

#### 1 パイサンドゥー通りで強盗事件が発生

4月27日（月）午前10時30分頃、リオ市フラメンゴ地区のパイサンドゥー（PAISSANDU）通り（同通りとマルケス・デ・アブランテス（MARQUES DE ABRANTES）通りとの交差点から西方（PINHERO MACHADO 通り方面）へ約100メートルの地点）において、強盗事件が発生しました。

女性が携帯電話を片手に通話しながら歩いていたところ、後方から男が忍び寄り、服の下に拳銃のようなものをちらつかせながら、携帯電話を渡すように要求。女性が携帯電話を手渡すと、男は足早に走り去りました。この犯行の様子は以下の URL にて動画で確認できます。

<http://g1.globo.com/rio-de-janeiro/noticia/2015/04/vitima-relata-terror-em-as-salto-no-rio-atiro-em-voce-agora-veja-video.html>

#### 2 フラメンゴ地区で強盗事件が多発

4月25日（土）午前10時頃、リオ市ラゴア地区のCORTE DO CANTAGALO 大通り（コパカバーナ地区からラゴアに抜けた地点）において、未成年者の集団（4人）がナイフで通行していた自転車を襲い、自転車を運転していた少年（14歳）が抵抗したところ、同少年を切りつけて怪我を負わし、そのまま自転車を奪って逃走しました。

ラゴア地区では、19日（日）にもナイフで自転車を襲う事件が発生しており、警察では関連性調べています。

#### 【当館からのアドバイス】

- パイサンドゥー通りでの被害の映像を見るとよく分かりますが、スマートフォンを使用しながら歩くのは非常に危険です。スマートフォン、カメラ等の人前での使用は可能な限り避けるようにしましょう
- 万が一、強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、相手の要求に従って下さい。

